

(様式5)

にここハウス

目標達成計画

作成日：平成 23 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	事業所の理念の掲示	ハウス内の皆さんや、職員、外部から来所される人たちに見える所へ理念を掲示する。	作成中です。近日中に掲示できるよう取り組んでいます。	0, 5ヶ月
2	33	ターミナルケアの問題	終末介護を明確にしていく。終末期の支援についての体制作り。医療支援の体制作り。	終末期の支援のあり方についてきちんと話し合いをもち、方向性を決め、職員の合意、周知を得ていく。終末介護を行うにあたって、医療的に弱い部分に力を入れ体制強化し、職員が共有でき同じ目的でケアに当たれるよう取り組みをしていく。	6ヶ月
3	35	災害対策、地域との関係	運営推進会議に民生委員さんに出席していただいているが、災害時の対策等もっと広く地域との関わりを持つ。	ゴミ集積場の設置は出来上がりつつあります。緊急協力体制の整備、地域の自治体、サークル、学校、福祉ボランティアとの関係作りを考えていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。